

みなさまに**安心と安全を**  
**環境保全と意匠性**に優れた工法

# タイル張り用 GNSピンネット工法

「剥離・落下防止」+「環境保全・長寿命」

# タイル張り用GNSピンネット工法とは

平成元年より実績のあるGNSピンネット工法に、弾性接着剤によるタイル張りが可能となつた工法です。

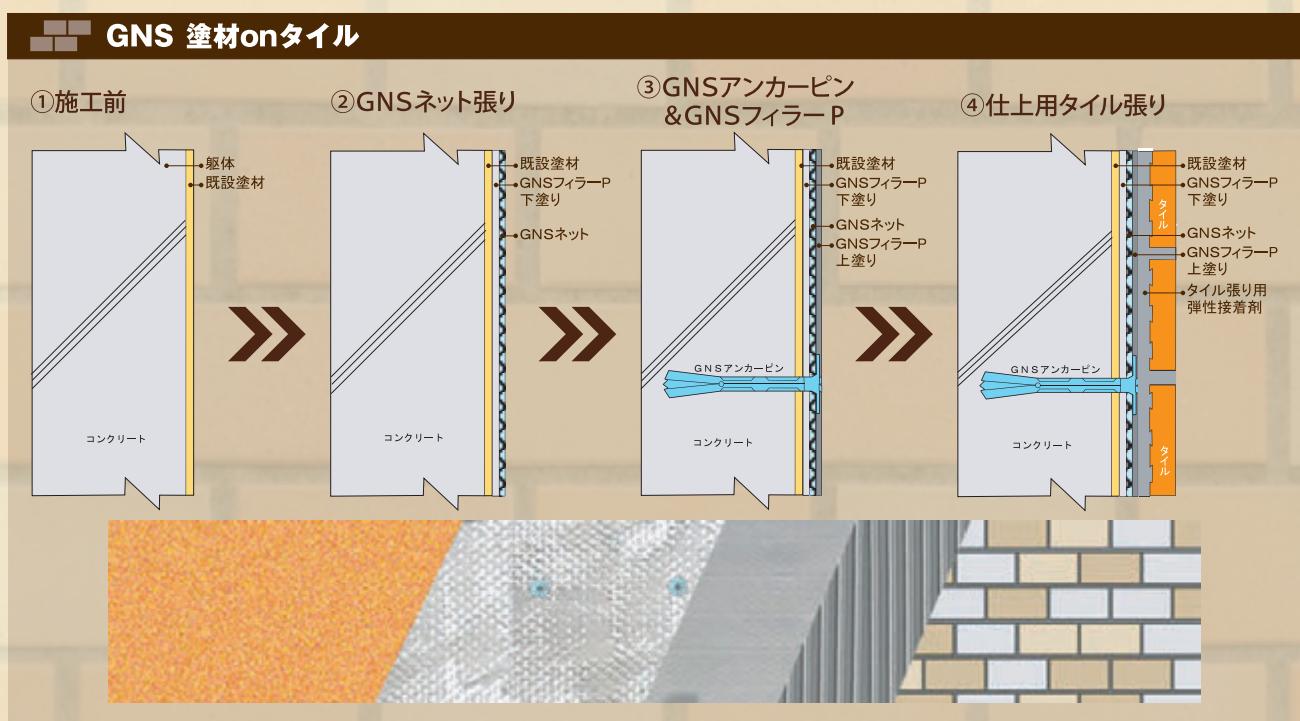
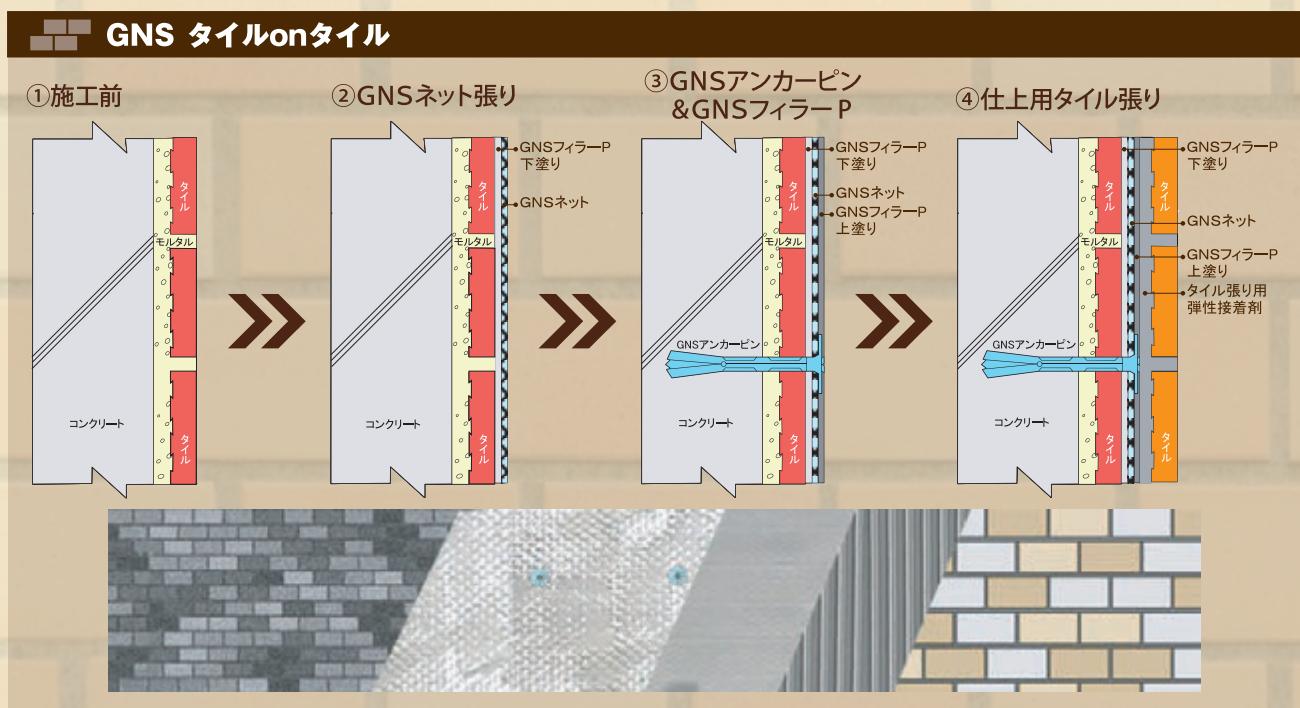
外壁落下防止対策の「GNSピンネット工法」で使用する材料の特長

「GNSネット」 → 長期耐久性と強い引張強度！

「GNSアンカー」 → ステンレス製のため錆ず、安定した引張強度！

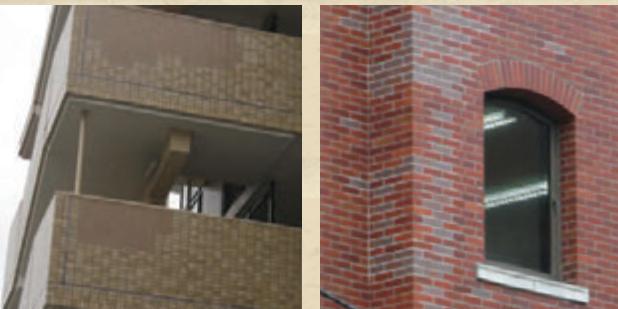
「GNSフィラーP」 → 一材化で環境に優しく、付着強度は基準値の4倍以上！

GNSピンネット工法の施工物件は20年以上経っても強度を維持し、お客様から高い評価を得ています。



## タイル部分張替えでは問題がある

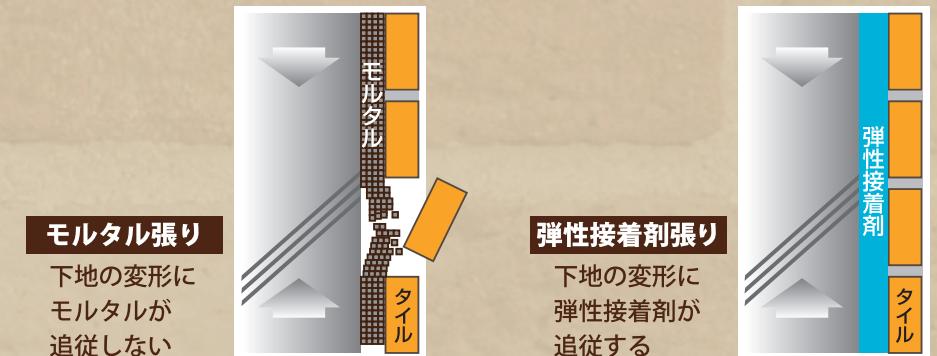
- 1 タイルの色が合わない。
- 2 張替え部以外の劣化は進行している。
- 3 張替え時に騒音・埃が大量発生。
- 4 部分補修の保証は施工部だけ。
- 5 10年後には定期建物調査が必要。  
(建築基準法第12条)



## 弾性接着剤によるタイル張りの利点

- 1 弹力性(伸縮性)のある接着剤を用いてタイル張りを行うことで接着界面に発生する応力を低減でき、  
**タイル剥落防止性能や耐震安全性に優れている。**
- 2 現場で水の練り混ぜが不要。安定した材料品質を確保。
- 3 ドライアウトの懸念が無い。
- 4 接着剤が防水性能を有するため、**外壁の防水性が向上**。
- 5 JASS 19 陶磁器質タイル張り 工事標準仕様書に掲載されている。
- 6 国土交通省 建築工事監理指針に掲載されている。

## 使用材料



## タイル張り用GNSピンネット工法の手順



# GNSピンネット 施工後20年経過物件実態調査

全国ビルリフォーム工事業協同組合技術委員会では、施工後の実態調査を定期的に実施しております。日本建築仕上学会学術講演会にて施工後20年経過した物件の調査結果を発表しました。



試験状況



GNSフィラー付着力試験



GNSネット抜き取り



現場全景(千葉県某物件)

- ・GNSネットの破断強度は20本の平均が105Nで未使用品と比べて同等でした。
- ・GNSアンカーピンは検査した20箇所全てにおいて抜けが無く引張り強度は1500N以上でした。
- ・GNSフィラーの付着強度は20箇所の平均が $1.76\text{N/mm}^2$ で確認基準強度の4倍以上でした。

外壁タイル仕上げ、モルタル仕上の剥落防止工法として平成2年から20年以上の実績があり、保全技術・技術審査証明書と建設技術評価証明書を取得し、独立行政法人都市再生機構の外壁複合改修工法品質判定基準に合格している外壁落下防止工法として施工性・機能性に優れた工法です。



建設技術審査証明書  
(BJC-審査証明-43)



建設技術評価証明書  
(第96107号)



UR 都市機構試験成績書

# タイル張り用GNSピンネット工法の特長

## 意匠性のUP

施工時の騒音が少ない

外壁が落ちない

実績が多い

ひび割れの抑制

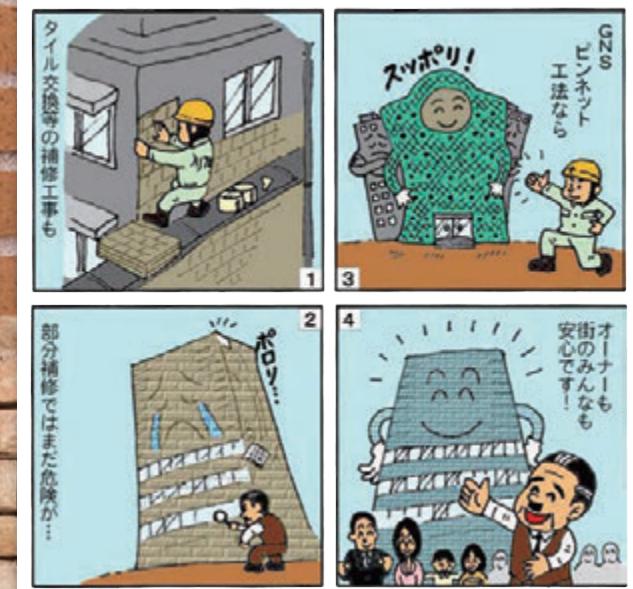
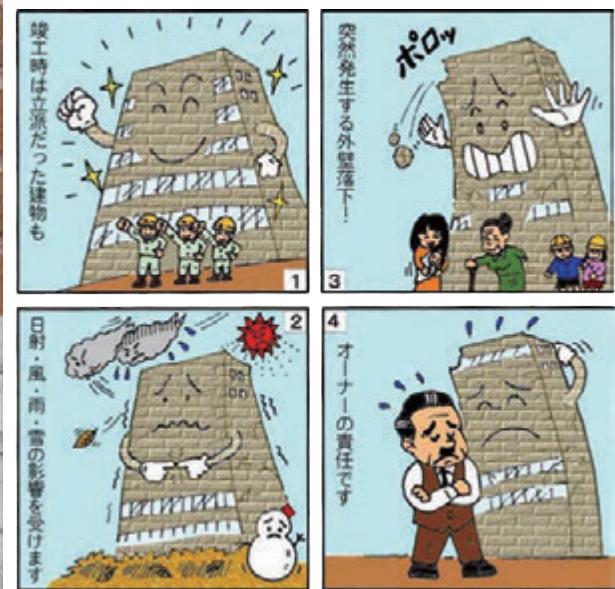
廃材が少ない

建物の寿命が延びる

10年間保証  
(最長15年保証)

外壁は落ちる危険にさらされています!

違いがわかるGNSピンネット工法!



建築基準法第12条が平成20年4月に改訂され、建物の定期調査報告制度が義務化されました。(10年以上経過した建築物は、外壁を全面打診調査することになっております。)



全国ビルリフォーム工事業協同組合

〒108-0014 東京都港区芝5-26-20 建築会館 6F

TEL.03-3454-4371 FAX.03-3454-4377

E-mail:otoiawase-jbr@jbr-gns.com

URL:<http://www.jbr-gns.com>